

USB シンクライアントシェアNo.1※1 「SASTIK」、大阪商業大学堺高等学等へ導入

～私立高校でも広がる活用。校内セキュリティ、機密情報取り扱いの決定打～

株式会社サスライト（東京都港区 代表取締役植松真司：以下サスライト）は、情報漏洩事故のリスクを低減するセキュリティシステム「SASTIK III Thin-Client Layer アカデミック版（以下：SASTIK）」を学校法人谷岡学園大阪商業大学堺高等学校（以下、大商大堺高校。大阪府堺市）に導入しました。

SASTIK はメモリのない専用のUSB キーを認証鍵として、WEBシステムやファイルサーバへの安全なアクセスを可能にするソリューションです。大商大堺高校ではSASTIK を用いて、校内ファイルサーバへ権限毎の安全なアクセスと、校内PCから学外へ機密情報が漏れない仕組みとしてSASTIKを採用しました。

導入製品：SASTIK III Thin-Client Layer アカデミック版

導入対象：大商大堺高校の教職員 110名



【私物PCの活用など、校内からの情報漏えい対策にも有効】

SASTIKはUSBキー利用時のみ、指定サーバにセキュアにアクセス出来、PC内にデータのダウンロード、プリントスクリーンなどによる画面キャプチャリング等を禁止することができます。その為、校内での私物PC利用時にSASTIKを利用することで、重要なデータを校内で安全に管理することができます。成績情報等の重要データを確実にサーバで一元管理したいなど、校内における利用でも力を発揮するソリューションとして学校現場での利用が広がっております。

【既存資産の活用と、柔軟な接続設定】

SASTIKは、これまで使用していたPC にインストールや事前設定することなく、USBキーを挿すだけで仮想シンククライアント化させ、安全にサーバに接続させることが可能です。サーバも既存データサーバをそのまま活用出来るので、サーバに多額の設備投資を必要としません。アクティブディレクトリとの連携も可能なため、既にアクティブディレクトリで設定済のファイルアクセス権限をそのまま利用することも可能です。また新たにシステムを導入した場合のみならず、校内だけで利用していたが、BCP対策など自宅からの安全な学校業務の遂行にも活用したいなどの要望の際にも、SASTIKサーバで設定するだけで簡単に対応出来ます。SASTIKサーバは日々進化する学校システムにも柔軟に対応が可能です。

■プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社サスライト(<http://www.saslite.com>) 社長室上田

Tel : 03-5575-2211 eメール : pr-sas@saslite.com